

8/2

和田島町「渚の夏祭り」 地引網などで家族連れらがにぎわう



水が入った消火器で消火訓練を行う児童

地元の子どもたちに、地震発生時の避難方法や火災が発生した際の消火の仕方などを体験してもらおうと8月5日、坂野町の目佐児童館で東南海・南海地震を想定した防災訓練（主催＝目佐・大場地区自主防災会）が行われました。

訓練に参加したのは、児童館を利用している地元の児童や目佐保育所の園児と両施設の職員、自主防災会の会員や市職員など約40名。



全国大会出場の報告に訪れた富岡さん（中央）

8/5

地元の児童らを対象に 目佐・大場地区自主防災会が防災訓練

私たちの財産であるべき故郷の海、子どもたちにもっとふれあつてもらおうと8月2日、和田島町「渚の夏祭り」（主催＝ボランティア和田島なぎさ会、共催＝かもめ保育園子育て支援センター）が和田島町字遠見の海岸で行われました。

開会行事のあと行われた地引網では、子どもたちが中心となつて額に汗をにじませながら、一生懸命に網を手繰り寄せてい

ました。網にかかったのは、キス・ペラ・エソなど。会場では、獲れたての魚や地元食材を使用したバーベキューや、和田島産ちりめんとワカメの入ったすまし汁の無料配布が行われるなど、終日家族連れらでにぎわいました。

この「渚の夏祭り」は、町おこしの一環として、毎年8月初旬に行われています。



一生懸命に網を手繰り寄せる参加者ら

8/11

全国小学生学年別柔道大会に出場の 富岡さんが稻田市長を表敬訪問



全国小学生学年別柔道大会徳島県予選大会小学6年生女子45kg超級の部に優勝。全国大会に出場する富岡実久さん（南小松島小6年）が大会出発前の8月11日、市役所を訪れ、稻田市長に出発前あいさつをしました。

富岡さんは、昨年も同大会へ出場しており、「昨年の3位より上位をめざして頑張ります」と力強く話してくれました。

富岡さんは、8月23日に長野県で開催された全国大会に出場され、ベスト16の成績でした。

善意の寄付

阿波消衛株式会社（徳島市昭

和町）の前会長で今年7月に亡くなられた麻植眞直さん（中田町）の生前のご遺志により8月3日、ご遺族である麻植昭代さんと麻植絹代さんから50万円が寄贈さ

れました。眞直さんは、生前より地域防災のため、常に心を碎かれており、特に住み慣れた小松島には強い思い入れがあつたそうで、寄付金は、消防隊員の安全装備品の購入費用に使わせていただこうとなりました。

最初に、地震に関するDVDを視聴し、DVDに関連した防災クイズにより避難方法を学びました。その後、非常ベルを合図に地震発生を想定。頭に座布団やヘルメットをかぶつて庭に避難を始めました。



稻田市長に寄付金を手渡すご遺族